

俳人協会福島県支部 第三十五回俳句大会成績

令和三年六月一五日（火）

本部選者 坂本宮尾

坂本宮尾特選

置くやうに夫の書齋へ福の豆 いわき市 古市 文子

鞆を立ち漕ぎて夢語り出す 福島市 佐藤 和子

ブルーシート羽搏つ天窓冴返る 福島市 渡部 良子

飯塚恒夫特選

昭和史は昨日の如しみどりの日 郡山市 伊藤 えき

青い目の旧き人形終戦日 三春町 佐久間晃祥

踏みしむる土に弾力冬萌ゆる 南相馬市 船橋まつ子

猪狩行々子特選

囀や胸にまあるく赤子抱き 郡山市 村越 知枝

おしやべりは老の妙薬山笑ふ 会津坂下町 荒木幸子

踏青の子のたのもしきふくらはぎ 石川町 根本 世津

石橋林石特選

三春藩の門駆け抜けて入学す いわき市 古市 文子

梅ふむ喃語に喃語で応へけり 郡山市 村越 知枝

マスクしてマスクの人を恐れをり 南相馬市 西内 正浩

江藤文子特選

少年の影あたたかき岬端 いわき市 西山 逢美

初鯉糶る百匹に潮打ちて いわき市 古市 文子

囀や胸にまあるく赤子抱き 郡山市 村越 知枝

小沢比呂子特選

鞆を立ち漕ぎて夢語り出す 福島市 佐藤 和子

ブルーシート羽搏つ天窓冴返る 福島市 渡部 良子

プレハブの校舎を閉じて卒業す 会津若松市 武藤主明

久保羯鼓特選

初鯉糶る百匹に潮打ちて いわき市 古市 文子

陽炎の野をよく囁んで羊たち 郡山市 上石みち子

ただならぬ世の端に居て草を引く 石川町 根本 世津

甲田雅子特選

小春日や素直に通る針の穴 大玉村 鈴木 月

菜の花や安達太良の峯遙かなり 郡山市 伊藤 えき

末黒なる葎原明日の力秘め 郡山市 川名 澄子

小林雪柳特選

再会は葬儀の場なり百合の花  
マスクしてマスクの人を恐れをり  
仮設みな更地にもどし鳥帰る

会津坂下町 佐藤耐子  
南相馬市 西内 正浩  
会津若松市 武藤主明

佐久間晃祥特選

復興の重機が競ふ春の川  
春潮へ視線真つすぐ慰霊の像  
夜ざくらや昔は夢の電源地

本宮市 葉貫 琢良  
いわき市 猪狩行々子  
南相馬市 宮本みさ子

鈴木まゆ特選

生まれたる仔牛に初乳春きざす  
雲生まれ次ぐ新緑の岳樺  
鳥帰る父の名前の蔵書印

会津坂下町 佐藤耐子  
福島市 土田 啓三  
須賀川市 江藤 文子

高杉正生特選

何か声掛けてやりたし葱坊主  
末黒なる葭原明日の力秘め  
春耕や腰手拭の暮れのこる

福島市 土田 啓三  
郡山市 川名 澄子  
矢吹町 藤田 杜与

西内正浩特選

食ふに足る生活勤労感謝の日  
一行の霜夜のメール「帰りたい」  
三月や寄する涛より霊のこゑ

会津若松市 小山 孝  
福島市 渡部 良子  
田村市 橋本 研二

西山逢美特選

盲導犬二月の道を振り返る  
看護師はいつも小走り風光る  
叩かれて土俵となりし春の土

南相馬市 甲田 雅子  
会津坂下町 荒木幸子  
いわき市 古市 文子

納谷一光特選

初挽きのこけしの音や出で湯町  
三月十一日警杖の先捜すもの  
てのひらに雲の軽さの小鳥の巢

南相馬市 甲田 雅子  
郡山市 村越 知枝  
須賀川市 江藤 文子

橋本研二特選

春寒や行く先知らず汚染水  
青い目の旧き人形終戦日  
代々の釘あり注連を飾りけり

須賀川市 生田 泰子  
三春町 佐久間晃祥  
郡山市 橋本 明

葉貫琢良特選

昭和史は昨日の如しみどりの日  
中品上生菩提樹の花濃く匂ふ  
花便り先だち咲けり石雲寺

郡山市 伊藤 えき  
喜多方市 小沢比呂子  
本宮市 伊藤 霞城

藤田杜与特選

コンビニに眠らぬ蠅と少年と  
一行の霜夜のメール「帰りたい」  
磨くやうに黒板を拭き進級す

会津美里町 小林雪柳  
福島市 渡部 良子  
いわき市 猪狩行々子

古市文子特選

ものの芽の動き初めけり妻の花圃  
菩提寺に迫りて野火の叩かるる  
プレハブの校舎を閉じて卒業す

本宮市 根本ゆきを  
南相馬市 西内 正浩  
会津若松市 武藤主明

武藤主明特選

ゆるびたる鍬の楔や万愚説  
青天に立志を語れかしは餅  
揚雲雀石屋は肩で鑿を押しす

棚倉町 高杉 正生  
郡山市 伊藤 えき  
三春町 佐久間秀男

室井津与志特選

昭和史は昨日の如しみどりの日  
春寒や親への見舞さへ出来ず  
夜ざくらや昔は夢の電源地

郡山市 伊藤 えき  
田村市 橋本 研二  
南相馬市 宮本みさ子

横山節哉特選

おしやべりは老の妙薬山笑ふ  
合格子飛びつく犬を抱擁す  
こゑかけて稚魚放つ子らあたたかし

会津坂下町 荒木幸子  
福島市 下地 慧子  
三春町 宗像眞知子

渡邊三子特選

初鯉糶る百匹に潮打ちて  
鞆を立ち漕ぎて夢語り出す  
もの言へる国こそ良けれ薔薇芽吹く

いわき市 古市 文子  
福島市 佐藤 和子  
会津若松市 武藤主明

選者選高得点句

- 1位 初鯉糶る百匹に潮打ちて いわき市 古市 文子
- 2位 鞆を立ち漕ぎて夢語り出す 福島市 佐藤 和子
- 3位 看護師はいつも小走り風光る 会津坂下町 荒木幸子
- 4位 昭和史は昨日の如しみどりの日 郡山市 伊藤 えき
- 5位 囀や胸にまあるく赤子抱き 郡山市 村越 知枝
- 6位 一行の霜夜のメール「帰りたい」 福島市 渡部 良子
- 7位 プレハブの校舎を閉じて卒業す 会津若松市 武藤主明
- 8位 陽炎の野をよく囀んで羊たち 郡山市 上石みち子
- 9位 踏青の子のたのもしきふくらはぎ 石川町 根津 世津
- 10位 こゑかけて稚魚放つ子らあたたかし三春町 宗像眞知子

|     |                 |       |       |
|-----|-----------------|-------|-------|
| 11位 | 春の地震耳底にある怒濤音    | 福島市   | 久保 羯鼓 |
| 12位 | 何か声掛けてやりたし葱坊主   | 福島市   | 土田 啓三 |
| 13位 | 揚雲雀石屋は肩で鑿を押す    | 三春町   | 佐久間秀男 |
| 14位 | 陽炎や彼方に原発廃炉棟     | 田村市   | 橋本 研二 |
| 15位 | マスクしてマスクの人を恐れをり | 南相馬市  | 西内 正浩 |
| 16位 | 代々の釘あり注連を飾りけり   | 郡山市   | 橋本 明  |
| 17位 | 春耕や腰手拭の暮れのこる    | 矢吹町   | 藤田 杜与 |
| 18位 | 綿虫やかかつて線路のありし土手 | 郡山市   | 伊藤真知子 |
| 19位 | 夜ざくらや昔は夢の電源地    | 南相馬市  | 宮本みさ子 |
| 20位 | 生まれたる仔牛に初乳春きざす  | 会津坂下町 | 佐藤耐子  |